

# <(株)テヌート>

光合成効率促進装置【コンダクター TNCS-5000】



## 【対象営農類型】

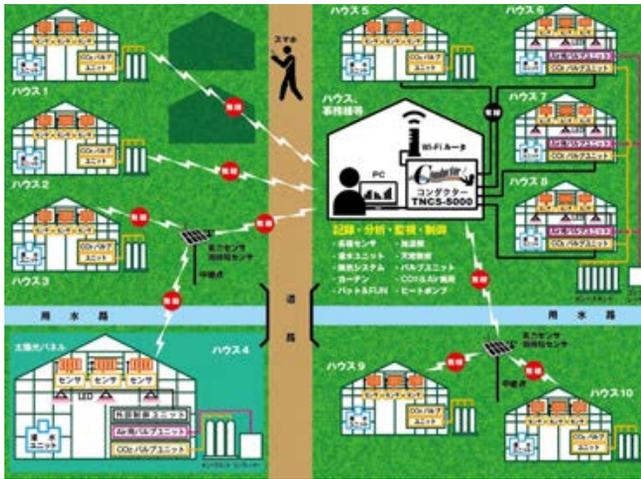
水稲	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

## 【価格】

¥880,000～ ¥1,100,000 (税込)

## ☎連絡先

株式会社テヌート  
contact@tenuto.co.jp  
<https://www.tenuto.co.jp/>



## 【製品説明】

- のべ400種類のセンサを接続可能
- CO2ガス&Air混在独立制御(群落内、培地、液肥への施用)が可能で、10か所のエリアを個別独立制御し、測定データ、制御項目、CO2ガス消費量等の履歴データを1分毎に収集。

## 【実施事例】



## 【事例説明】

- 2019年、兵庫県加古川市Y様ハウスに環境統合システム一式を導入いただきました。
- CO2局所施用に加え、LEDの10系統独立制御、2kmほど離れたハウスのセンサ類、機器類の制御も、1台の制御盤にて、太陽光パネルでの蓄電センサ、無線通信制御を利用した制御を可能としました。

# <株>ルートレック・ネットワークス

## 【 AI灌水施肥システムゼロアグリ 】



### 【対象営農類型】

水稲 畑作 露地野菜 施設野菜 果樹 茶

### 【税込価格】

制御盤+土壤センサー ¥1,650,000円~  
ライセンス料 ¥132,000円/年

### 👉連絡先

(株) ルートレック・ネットワークス  
0120-508-502  
[sales@routrek.co.jp](mailto:sales@routrek.co.jp)  
<https://www.zero-agri.jp/>

### 【製品説明】

- ・予報日射と土壤水分のデータを元に灌水施肥を自動制御するシステム。
- ・ゼロアグリが自動で土壤の適湿を保つ少量多頻度灌水を制御するため、既存のタイマーや日射比例機器より作物への水ストレスを抑える高精度な灌水が強み。
- ・スタンダードモデルの「ゼロアグリ」の他に、露地栽培にも対応可能な「ゼロアグリLite」、地上部含めた統合環境制御も可能な「ゼロアグリPlus」など3シリーズをラインナップ。

### 【これまでの実績、利用者の声】

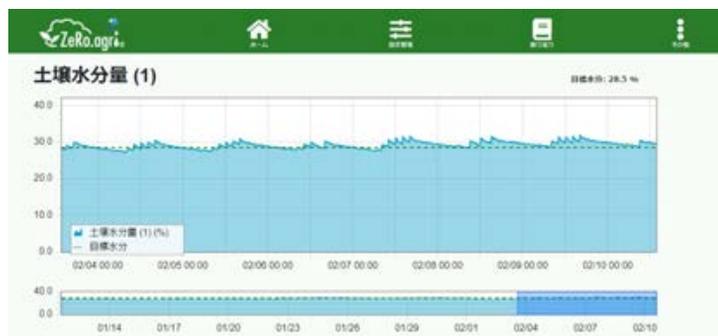
- ・全国で累計400台の導入実績。灌水施肥の作業時間90%削減。収量・品質の向上、減肥、栽培技術の見える化効果

## 【実施事例】



## 【事例説明】

- 兵庫県加西市・よしよし畑様の導入事例
- 13aのトマト圃場に導入した結果、品質と収量を両立して売上1,500万の儲かる農業を実現。
- 就農から数年は灌水施肥以外に販路開拓、経費処理、アルバイト管理などの仕事も多く、栽培に手が回らない状況であった。経験と勘だけに頼る栽培の失敗をなるべく減らすためにゼロアグリを導入。
- 灌水施肥の供給データが残っているので、自分の戦略が合っていたのか効果検証できた結果、高い品質と収量の維持に成功。



## <(株)ルートレック・ネットワークス>

### 【 スマート灌水施肥システムゼロアグリLite 】



#### 【製品説明】

- ・ 予報日射制御による灌水を行うシステム。
- ・ 他の積算日射比例機器より予報日射で制御するため、灌水のタイミングが遅れにくいのが強み。
- ・ 晴天時日射量の灌水量を設定すれば、予報日射量に応じて灌水タイミングや灌水量を自動で調整。
- ・ 既存のタイマー灌水装置などと比較すると土壌センサーなしでスマホから遠隔制御が可能。
- ・ スタンダードモデルのゼロアグリと比較すると露地栽培にも利用でき約半値価格で導入できる。

#### 【これまでの実績、利用者の声】

- ・ 2025年1月から販売開始予定。

#### 【対象営農類型】

水稲 畑作 露地野菜 施設野菜 果樹 茶

#### 【税込価格】

制御盤 ¥ 990,000円～  
ライセンス料 ¥ 44,000円/年～

#### ☞ 連絡先

(株) ルートレック・ネットワークス  
0120-508-502  
sales@routrek.co.jp  
<https://www.zero-agri.jp/>

## <(株)ルートレック・ネットワークス>

### 【 AI統合環境制御システムゼロアグリPlus 】



#### 【製品説明】

- ・ 従来のゼロアグリが行う灌水施肥の制御に加え、天窓・側窓の開閉やカーテン・循環扇・加温機・CO2施用機といった、地上部の環境制御まで可能な統合環境制御システム。
- ・ 既存の制御機器に対しても後付けで設置可能。
- ・ 他の環境制御機器の多くは制御盤から設定する必要があるが、これまで面倒だった複数の制御盤の操作をスマホ1つで制御できラクに省力化可能。

#### 【これまでの実績、利用者の声】

- ・ 2025年1月から販売開始予定。

#### 【対象営農類型】

水稲 畑作 露地野菜 施設野菜 果樹 茶

#### 【税込価格】

制御盤 + 土壌センサー ¥ 2,310,000円～  
ライセンス料 ¥ 132,000円/年

#### ☞ 連絡先

(株) ルートレック・ネットワークス  
0120-508-502  
sales@routrek.co.jp  
<https://www.zero-agri.jp/>

# <(株)サンホープ> (再掲)

## 【 SSS 露地かん水 自動システム 】



雨頼みだった農業に革命を——

### スマート・サテライト・システム

日本初のサテライトセンシングによる  
“かん水コントロールシステム”

- 人工衛星からの高解像度衛星写真
- AIを駆使した生育情報
- 逐次変化する気象状況

3つの情報から独自のアルゴリズムを駆使してかん水量を計算

作物に必要な **水** を自動で計算

スマホで簡単操作、水やりラクラク!

最適計画  
最適潤土

### 【対象営農類型】

水稲	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

### 【価格】

要お問合せ

### ☎ 連絡先

(株) サンホープ 企画課  
03-3710-5675  
cs@sunhope.com  
<https://www.sunhope.com>

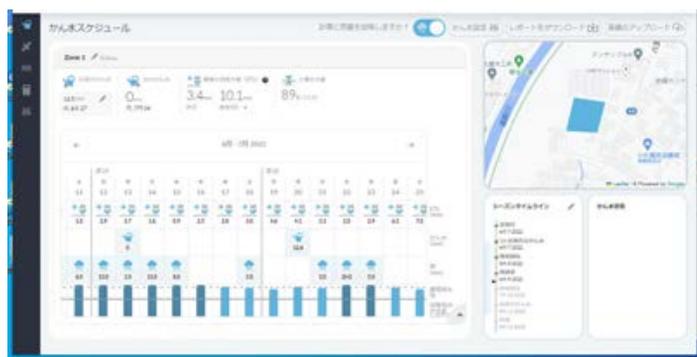
### 【製品説明】

- サテライトセンシングにより、作物ごとの成長に合わせた最適なかん水量を自動算出します。
- 気象予報と連動し、14日間先の計算をおこなえます。
- スマートフォンやPCから、生育状況の確認や、かん水のタイマーセットを簡単におこなえます。

### 【これまでの実績、利用者の声】

- 雨頼みではなく、作物が必要とする時に、必要な水を与えることで、収量があがります。

### 【実施事例】



### 【事例説明】

- 2023年：トライアングル愛媛のプロジェクトで、みかん栽培に導入。
- 2023年：京都のネギ圃場で導入。
- 2020年：十勝の玉ねぎ圃場にて研究実施。雨区とかん水区とで、約2倍の収量成果がありました。



# <アルスプラウト(株)/(株)サカタのタネ> 【環境制御システムArsprout】



特設HP



## モニタリング ハウスの環境測定からスタート!

### 選べるセンサ

- DIYだから必要なセンサのみ選んで取り付けることが可能です。
- センサの追加・メンテナンス・交換も簡単に自分でおこなうことができます。



DIYだからいろいろできる  
低コストで始める環境制御

- ✓ 投資の1歩を踏み出しやすい「低コスト」モデル
- ✓ 既設・新設を問わず規模を選ばない「拡張性」
- ✓ まずは「省力化」による持続型農業を目指す
- ✓ 「自由度の高い」制御により、収量増・品質向上も狙える

### 【対象営農類型】

水稲	畑作	露地野菜	施設野菜	果樹	茶
----	----	------	------	----	---

### 【価格】別途お見積りによる

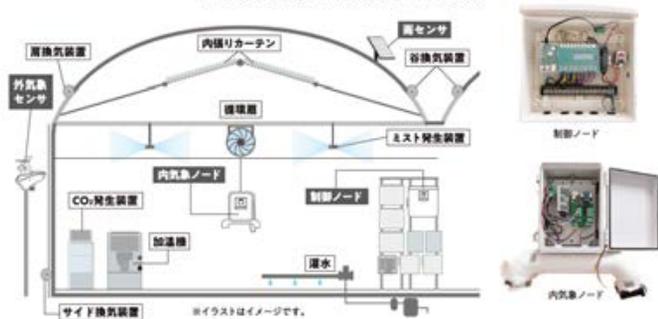
### ☞ 連絡先

アルスプラウト(株)  
TEL : 03-4500-1505  
E-MAIL : info@arsprout.co.jp

株式会社 サカタのタネ ソリューション統括部  
TEL : 045-945-8806  
E-MAIL : smartagri@sakata-seed.co.jp

## 制御 ハウスの環境コントロールで省力化を実現!

- 自分のハウスに合わせて選べる制御項目 > ハウスにある機器に合わせて制御が可能。まずは省力(1台=8ch)制御から。機器によりトランスや継電が必要となる場合があります。詳しくは代理店まで。
- クラウドで遠隔制御 > おうちの中やお出かけ先で、いつでもどこでもハウスの状況をチェック。緊急時に遠隔で機械を動かすことも可能。



## 【実施事例】



## 【事例説明】

- 岡山県内イチゴ生産者
- 2棟 (合計30a) のハウスに導入。
- 換気・暖房・CO2・灌水などすべてアルスプラウトで一括管理。
- 降雪センサ、流量計など独自カスタマイズも実施。
- 省力化、収量増を想像以上の低コストで実現。

## 導入事例 全国各地で続々と!

全国の様々な品目で導入されています



岐阜県/トマト(夏秋)  
導入:モニタリング+制御



詳しくはこちら



[2024年時点]